

本日の協議内容について(まとめ)

人口減少が進む中で「暮らしの豊かさを実感し、いつまでも住み続けたいまち」をめざし、平成27年度にスタートした三木創生も4年が経とうとしています。この度は、市の新たな羅針盤となる三木市総合計画の策定状況の共有と、第2期創生計画との棲み分けも踏まえ、第2期創生計画の策定や内容について意見交換を行います。

(1) 総合計画の策定状況について

参照:資料1-2 次期三木市総合計画の策定状況

- ・市の基本方針「誇りを持って暮らせるまち三木」
- ・チーム三木(市民・企業・団体・議会・行政)によるまちづくり
- ・進め方と進捗について
- ・総合計画と創生計画の棲み分けについて

(2) 第2期創生計画の策定について

- ・第2期創生計画を策定することについて

(3) 第2期創生計画の内容について

参照:資料1-3 第2期創生計画の内容について

資料1-4 人口減少から考えられる未来年表【国】

- ・2019年度(平成31年度)策定、期間は2020年度から2024年度までの5年間
- ・第2期創生計画の内容案について意見交換
- ・人口減少・少子高齢化に対する行政の視点と対応策等について